

理事通信

No. 5

発行：ワイズメンズクラブ国際協会東日本区 東京都新宿区四谷本塩町 2-11 URL: <https://ys-east.or.jp/>



理事メッセージ

2024-2025年度 東日本区理事 山田 公平

はじめに

今年度もあと数か月、2年間通して区の運営を通して行ったことはどうなっているか、来年度にそれらをどうしていくかという引継ぎと人事刷新の時期に入っています。続けるものも多くありますが、新たな思いで始めることも出てきています。そんな中で、CS活動は、これまでの活動を見直し、ワイズメンズクラブの地域奉仕活動をさらに大切にするために、主だったCS活動の意味や意義を確認すべく、ナイトフォーラムを1月から3月まで3回行い、毎回30数名のメンバーが、9つの選ばれた活動に焦点を当てて報告説明をしました。素晴らしい活動であってもワイズの中でも十分に承知されていないのではないかと感じました。さらに良い活動を知らしめるためにファンド作りも始めよう、助成金を得る努力をすべきという方向性が見えつつあります。来年度にはそれらが活動への火付け役になると思います。そのためにもワイズの目標とする地域貢献活動、ユースエンパワメントをYMCAと共に、積極的にアピールする方向を探り始めています。

東日本区の理事として、誇りをもって皆さんに報告したいことは、多くの会員が今年行ってきたサポートファンドに応援してくださったことです。5年前には1千万の繰越金がありました。その後会員減少や外国為替の変動で、支出が増えて毎年200万近くの赤字が続いていました。今年度予算を組むとき、「もう後がない」という思いで、チームイノベーションの意見にもあったサポートファンドへのご協力をお願いしました。

INDEX

| | | | |
|---------------------------|---|---------------|---|
| ・理事メッセージ（はじめに） | 1 | ・不登校児へのプロジェクト | 5 |
| ・次期会長・部役員研修会 | 2 | ・重要なお知らせ | 5 |
| ・3.11 追悼礼拝と感謝の会 | 3 | ・今後の予定 | 6 |
| ・福島にYMCA運動を、そしてワイズメンズクラブを | 3 | ・入会者一覧 | 6 |
| ・ユースアクション報告会 | 3 | | |

その結果、50名近くの方々から400万円近くの寄付をいただきました。次年度山下理事も今年度以上の厳しい予算で取り組んでいこうとしています。東日本区にとって励みになるサポートを精神的にも実質的にも贈られたと思っています。本当に感謝です。さらなる改革や改善に大きな支援をいただいたという思いで一杯です。有り難うございます。

1. 次期会長・部役員研修会 3月8、9日

次期会長や部役員が東山荘に70名近く集まりました。今回は、今までの情報伝達的な研修というより、これから何をすべきかを考え、それをどう実行できるかという課題解決型の話し合いになりました。ワイズ運動の危機とも言えるこの時期だからこそその発想で行われました。今回は、7つの部と51あるクラブが部ごとに、これからのワイズ運動をどうしたいか、何をどうすべきかという話を話し合いました。今の段階ではワイズ定款や部則にある役割や在り方を改正することまで行きませんが、部の在り方を各部の実情に応じて考え、話し合い、計画を見直すことを目指したものでした。皆さんが話し合い、部によって「こうしたい」、「こうありたい」は異なっています。今回は、何が求められているかを考え、次年度からは部ごとにそれを実行する年としたいという話になりました。今は変わる時、目標をもっと明確に示し、それを行うために部の在り方、クラブの在り方を考え、計画し、実行していこうという話し合いとなりました。

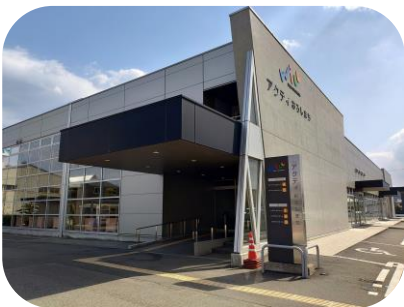


2. 3.11 追悼礼拝と感謝の会（石巻広域クラブ）

この日のために、ワイズ関係者、西日本区（神戸）からも集まって石巻栄光教会で礼拝し、地元のホテルで交流と親睦を深める機会となりました。災害による被害の大きさと失った家族への想いは、14年経った今でも強く感じる体験でした。ワイズ東日本区に置かれた東日本大震災支援対策本部もいよいよあと1年で15年になります。この締めくくりを石巻での東日本区大会（2026年6月）へ向かって歩み始めました。

3. 福島にYMCA運動を、そしてワイズメンズクラブを

東日本大震災被災地の中でも、福島県は原発被害は、また別の感覚で受け止められます。被災当時から避難した人たちも多くいますが、県内の多くの場所でいまだに放射能による影響がいかに大きいかを感じさせられました。被災による県内外への避難者はまだまだ多くいます。県内各地で高齢化が進み、所によっては子どもたちが遊ぶ場も制限されてきました。その福島にYMCAを、そしてその活動を支えるワイズメンズクラブをという話が前々からありました。今回3月10日に福島市を訪ね、地元の教会関係者とも会い、何ができるかなどを話し合いました。近い県として仙台YMCA、盛岡YMCA、茨城YMCA、とちぎYMCAなどともつながり、一歩でも二歩でも前進できないかと検討を始めようと考えています。今回は、大島牧師（元埼玉YMCA理事）、川上牧師と清水さん（石巻広域クラブ）、東日本区から山田理事、山下次期理事、Zoomでも加藤仙台Y総主事、宮田茨城Y総主事、大久保北東部長が参加して何ができるかという話し合いが始まりました。次回には、県内の活動を調べ、可能性を考えていく計画でいます。



4. ユースアクション報告会（東西日本区から10のプロジェクトを報告）

3月16日、東西日本区合同で2024年5月から12月にかけて行われた10か所でのユースアクションプロジェクトがZoomで報告されました。ワイズとYMCA関係者および参加者を含め、100名を超える人たちが報告を聴くことができました。東日本区から出された7つのユースアクションを簡単に報告します。

- ・東京YMCA ユース活動「ミックス」： 外国にルーツのある子どもたちへ出会いの場、日本語での会話、文化を知る機会になったことなど。この活動はYMCAのプログラムとして来年度も継続される。そのためのクラウドファンディングも検討中。
- ・山梨YMCA リーダー会： 子どもの貧困というテーマに対し、ユースに何ができるかを追求した。養護施設の子どもたちとのキャンプを行い、「やってみよう」を「やってみる」、そして「できた！」という体験になった。来年度にも継続していく予定。
- ・埼玉YMCA 川越センターのクローバークラブ： アトリエプロジェクトで子どもたちのたまり場（居場所）活動を展開。地元の商店街も協力して、絵の会、書道、地元の人たちとの交流を行った。
- ・中央大学YMCA「ひつじ雲」 多文化共生をテーマに川口市と協働で外国ルーツの子どもたちと楽しむ、知る、学ぶ体験を作り上げていった。各国の遊びを体験したり、「学生から世界を変えていく・・・」という思いでかかわってきた。
- ・長野クラブと松本クラブ合同の“Youth for Noto”： 長野県で学ぶ留学生を中心に日本の学生も交えて能登の被災地を夏休み中に2泊3日の支援活動を2回実施した。フリーマーケットの実施、国の紹介なども行い被災した人々のために「何かしたい」を実現。

- ・札幌 YMCA リーダー会有志： グッズドライブ（古着などの物々交換）を始め、子供服やスキーウェアなど寄付したり交換したり。最初は数人しか集まらないイベントが、SNSの活用で集客力発揮し、300名を超える参加者が来てくれるようになった。
- ・盛岡 YMCA ユースリーダー： 2年前から子どもの人権をテーマに、地元の弁護士会の協力も得て、自作の人権カルタを考案し、それを商品化し、すべての小学校に配り、こどもたちと人権カルタを通して岩手県の「小学校からいじめをなくす！」を目指した。



6. 不登校児へのプロジェクト

今年度の国際協会 TOF プロジェクトの一つに東日本区が提案した不登校児へのプロジェクトが認められ、助成金 15,000 スイスフラン（日本円で約 250 万円）が 3 か年プロジェクトで認められました。その 1 年目は、不登校児へのプロジェクトとして東日本地区ではどこが関心を持っているかを調べています。これまでとちぎ YMCA、埼玉 YMCA、盛岡 YMCA、山梨 YMCA など、可能性があります。1 年目は、そのために不登校の実態を学ぶこと、不登校に関心ある人たちを集めること、そして YMCA でなくても実際に行っている他団体の不登校支援に YMCA として協力したいという可能性を追求していく時だと考えています。その他にも東京 YMCA では高等学院を運営し、そこには中学まで不登校だった生徒が多くいることも現実です。昨年設立された大和クリエイティブ Y サービスクラブは、不登校児の何人かが音楽活動を通して新たな力を得ることを願っている人たちの集まりです。それらの YMCA やワイズに、これからやりたいことがあるかを調べ、協力するために TOF ファンドを活用できればと思っています。徐々に可能性や方向性が見えてきています。これは今後 2 年間続けていく予定です。

山梨YMCA 教育フォーラム 2025
「不登校を考える」のご案内

増え続ける不登校

全国 34 万人

どう向き合ったらいいの？

一緒に考えてみよう！

<テーマ> 「不登校へのアプローチ」

求められる居場所

フリースクールってどんなところ

YMCA がフリースクール始めて

<日時> 2025 年 3 月 1 日 (土) 開場 13:00 13:30~16:30
<会場> 山梨 YMCA グローバルコミュニティセンター *駐車場あり
大澤英二記念ホール「バテル」 甲府市中央 3 丁目 10-7
会場：60 名定員 / オンライン参加：定員なし Zoom 配信

<リレー講演>

①「不登校支援のエビデンス」
講師 山梨大学教育学部准教授 田中健史朗 先生

②「不登校支援のメソッド」
講師 山梨 YMCA 心理加療ケアアドバイザー
臨床心理士 公認心理師 一瀬英史 先生

<シンポジウム>
教育行政関係者 (甲府市教育委員会指導主事 大森 顕さん)
フリースクール関係者 (にじろぼ 代表 田巻 典子さん)
当事者 (にじろぼ 利用者 佐藤 琉生さん)
幼児教育関係者 (聖愛幼稚園園長 鈴木信行さん)

<意見交換>
コーディネーター 田中健史朗先生
*参加者からの意見、シンポジストへの質問意見等

<対象>
教育関係者、保護者・当事者、支援者、フリースクール関係者
山梨 YMCA 職員・関係者、全国 YMCA 子育て子育て関係者

<参加費> 1,000 円 (会場参加、オンライン参加共通) *オンライン決済

<主催> 山梨 YMCA 教育心理研究所

<共催> 山梨英和中学・高等学校 全国 TEACCH プログラム研究会山梨支部

<後援> 山梨県教育委員会、甲府市教育委員会 (申請中)

申し込み方法等は、裏面をご覧ください。

学校に行かない子のための

文化祭

in トライ東

日程 6/22 [日] 11:00~15:00

学校に行かない・行けない小学生のための文化祭を開催!!
自由に参加し、自由に遊び、つくり、学び、自由に休める、そんな時間をお届けします。



ゲーム大会開催



手作り、アート体験



作品展示、フリースペース

学校に行かない子のための文化祭とは
学校に行かない子どもたちにも、文化祭のような楽しい1日を提供したい。そんな思いで始まった取り組みです。普段フリースクールなどの居場所で子どもたちと関わる方はもちろん、地域の方々も含めたあたたかなメンバーで企画、運営をしています。キーワードは「安心」と「自由」。子どもも大人もほっとできる、楽しい1日にします。

参加をご希望の方へ

●参加費： 1人500円 ※就学前のお子さんは無料

●申込み： お申込み必須

詳細・お申込み▶

たより文化祭

主催：とちぎYMCA / NPO法人キーデザイン
後援：宇都宮市 / 宇都宮市教育委員会 / 栃木県教育委員会 / 宇都宮大学



7. 重要なお知らせ

- ・理事通信第 4 号訂正 東京多摩スマイルクラブ為我井さんの B F ネパール訪問は約 3 週間でした。
- ・第 28 回東日本区大会@宇都宮： 6 月 6 日はゴルフ、前夜祭。7 日は、10 時から正午まで宇都宮駅ライトキューブで代議員会、ワイズメネット会、担当主事会、ユースの集いが行われる。12 時半からフィンランディア演奏、午後 1 時から大会開会。6 時から 8 時まで晚餐会、そのあと懇親会。8 日 (日) は二つのコースに分かれてエクスカージョン (参加自由)。申し込み用紙に記入し、ファックスでお知らせ下さい。
- ・西日本区大会は 6 月 14 日に神戸で行われます。関心ある方、DBC 等の交流を共に。
- ・アジア太平洋地域大会 AC2025 は、今年 8 月 1 日-3 日に熊本で行われます。国内で行われる地域大会ですので、ぜひ参加協力をお願いします。同時にユース対象の AYC も熊本で 7 月 30 日から 8 月 3 日まで行われます。募集をこれから始めます。

・4月はW4W（Week for Waste の略）で、世界各国でゴミ拾いを行う月になっています。昨年は、多くのクラブが、いくつかは合同行事として、W4Wを行い、全員で何人が参加して、何キロのゴミを集めたか、そしてその時の写真を付けてCS事業委員会に報告してくれました。そのニュースは、国際協会のニュースにも掲載されました。今年も是非皆さん一緒に、他クラブとも合同で、出来るゴミ拾いをしてください。今年は半分以上のクラブの参加を実現したいところです。



今後の予定

4/12-13 第3回役員会（四谷同盟会館）
 ※現新役員対象
 5/24 第4回役員会（Zoom 予定）

6/7 2024-25 年度年次代議員会（宇都宮）
 6/7 第28回東日本区大会（宇都宮）
 8/1-3 第31回アジア太平洋地域大会（熊本）

入会者一覧

2025年1月・2月

| 入会日 | 部 | クラブ | 入会者 | 紹介者・他 |
|-----------|------|---------|--------|--------|
| 2025/1/1 | 富士山部 | 御殿場 | 岩田 郁代 | 前原 未子 |
| 2025/1/14 | 東新部 | 東京 | 佐々木 行恵 | 渡邊 実帆 |
| 2025/1/15 | 北東部 | 宇都宮 | 岡田 光善 | 大久保 知宏 |
| 2025/1/15 | 北東部 | 宇都宮 | 服部 慧 | 大久保 知宏 |
| 2025/1/17 | 北海道部 | 北見 | 廣木 保博 | 古賀 勝巳 |
| 2025/1/22 | 富士山部 | 熱海グローリー | 谷内 晃三 | 綾野 憲夫 |
| 2025/1/22 | 富士山部 | 熱海グローリー | 小倉 康雄 | 大瀧 実 |
| 2025/1/22 | 富士山部 | 熱海グローリー | 田村 公平 | 綾野 憲夫 |
| 2025/1/22 | 富士山部 | 熱海グローリー | 亀山 烈 | 綾野 憲夫 |
| 2025/2/2 | 関東東部 | 所沢 | 柿原 正義 | 澁谷 弘祐 |
| 2025/2/13 | あずさ部 | 東京サンライズ | 今村 由紀 | 御園生 好子 |

2025年1月・2月はJEF献金はありませんでした。